

○事業所名	おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートちゃん3号店		
○保護者評価実施期間	令和8年1月16日		～ 令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和8年1月16日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の広さにゆとりがあり様々な活動を行いやすい。 適宜環境調整を行い落ち着いた空間を心がけている。 見通しの良いフロアにする事で死角を無くし全体を見渡せるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導室は開けており一つのフロアとして活用したり、小集団活動時には狭く空間を仕切って環境調整をしています。 1階指導室内の角全てにクッションを設置し安全確保に努めている。 掲示物の掲示位置や装飾を行う場所を決め、視覚刺激を調整し落ち着いた空間を作れるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童の成長状況やより個々の支援に焦点を当て、環境調整や空間の活用を行っています。 掲示の量や方法を調整し視覚的に認知しやすい環境を模索していきます。 利用人数や年齢に応じて活動を行うフロアを適宜変更していきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童の年齢層が集中している。 近隣に公園や公民館、商業施設があり活動の場が広い。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童同士の年齢や発達年齢に近い事もあり、小集団での活動を多く取り入れコミュニケーションの練習や生活体験の積み上げを意識しています。 公園遊具を活用しバランス感覚や運動機能向上および体力の向上を図っています。また、お買い物学習を通じて社会でのルール理解を図っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団での活動や協働活動を増やしていき、他児同士のコミュニケーションの活性化を図っていきます。 活動内容が固定化、マンネリ化しない様、職員間での活動立案を行っています。 近隣住民や施設との交流を増やし、地域との交流を図る。
3	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の連携が迅速に行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校や保護者からの引継ぎや送迎時、活動時の状況について朝礼・終礼に加えて都度職員間で共有し、必要に応じて保護者へ連絡を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 連携された情報を元に活動内容の見直しを行い有効的な支援に役立てていく。その為に事業所内での研修や勉強会を行い児童指導員としての質向上を図る必要があります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> お迎え時の送迎車両が同時刻の降園が重なる際に待たせてしまう事がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や小学校の下校時間が重なり送迎車も2台で対応しているが、学校に連絡し待っていただく事がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後車両の追加検討も行いつつ、添乗職員の学校配置を工夫しオントタイムでのお迎えを行う。
2	<ul style="list-style-type: none"> 個別～小集団活動がメイン。全体での交流がある集団活動が少なめである。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童の年齢や発達段階に差があり全員参加での集団活動が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内の職員配置を検討し集団活動へ参加できるようにサポート体制を整える。また、発達段階に合わせた活動も検討し異年齢での楽しめる活動を立案する。
3	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童の年齢層が集中している事が強みであるが、異年齢交流が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童が未就学児に集中しており異年齢との関わりが少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みや冬休み、祝日等を活用し近隣同一法人事業所との合同での活動を検討中。事業所間の連携や状況把握を行い、必要な配慮や安全確保が必須である。